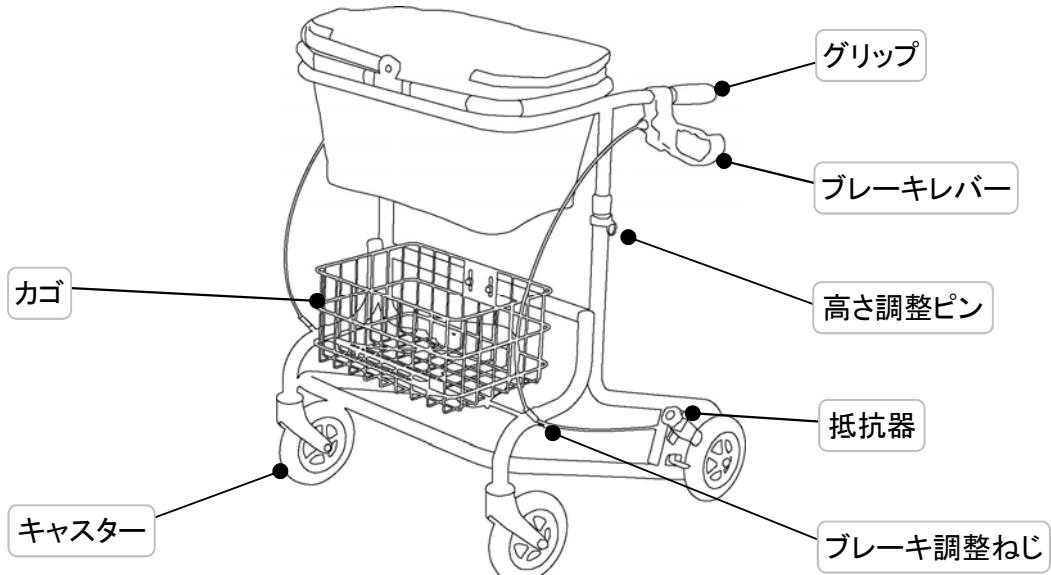


アルコー BW型S・BW型M 取扱説明書

このたびはアルコー製品をお買い上げいただきありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

仕様



※バスケットは付属しておりません。

製品寸法	BW型S:幅505×奥行598×グリップ高さ623~823mm(40mmピッチ5段階) BW型M:幅599×奥行598×グリップ高さ703~903mm(40mmピッチ5段階)
キャスター	φ150発泡ウレタンキャスター 前輪自在・後輪固定
かご寸法	幅320×奥行230×高さ160mm
重量	BW型S:9.5kg BW型M:9.7kg
材質	鉄・ステンレス製(本体) ポリエチレン・アルミ製(バスケット) 鉄・PU製(かご)
最大使用者体重	80kg

安全上のご注意

	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	必ずしていただく「強制」内容を説明しています。
	してはいけない「禁止」内容を説明しています。

警告

	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用前に必ず医療機関、介護支援専門員（ケアマネージャー）、福祉用具専門相談員などに相談して下さい。 ● 使用前にねじやノブねじ、各部品類が緩んでいないかを確認して下さい。転倒、故障の原因になります。 ● 危険が予想される場所（階段や床面の開口部付近など）では使用を避けるか、必ず介護の方が付き添い注意して下さい。転落、転倒による重大な事故になる恐れがあります。 ● グリップの高さを調節し適切な姿勢でご使用下さい。無理な姿勢でのご使用は転倒やけがの原因になります。 ● 認知症の方が使用される際は、必ず介護の方が付き添い注意して下さい。思わず行動でけがや事故をされる恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● この製品は歩行車ですので他の用途には使用しないで下さい。 ● むやみに分解、改造はしないで下さい。故障、事故、けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 次のような場所では使用しないで下さい。転倒、事故、けがの原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ■エスカレーター ■溝や凹凸のある場所 ■階段 ■坂道 ■バスや電車の中 ■砂や泥のある場所 ■水たまり ■踏切 ■滑りやすい場所 ■暗くて周囲が見えない場所 ■その他の危険が予想される場所
	<ul style="list-style-type: none"> ● 次のような方は使用しないで下さい。転倒、事故、けがの原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ■自立歩行ができない方 ■体調が良くない方 ■幼児や小さなお子様 ■体格が合わず適切な姿勢が取れない方 ■目が見えない方 ■この製品を使用中にアレルギー症状が出る方（金属アレルギーなど） ■てんかんや発作症状のある方
	<ul style="list-style-type: none"> ● 次のような時は使用しないで下さい。転倒し、けがの原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ■飲酒後 ■薬物等による酩酊状態 ■睡眠薬服用後 ■酔っ払いの状態 ■その他の感覚や判断力が正常でない時 ● 破損や異常を発見した場合は直ちに使用を中止して下さい。そのまま使用すると重大な事故につながる恐れがあります。

注意

	<ul style="list-style-type: none"> ● この製品の使用者最大体重は80kgです。 ● 壁や家具などを傷つける恐があるような場所では、使用を控えるかクッション材等で保護をしてからご使用下さい。 ● 車輪やブレーキの磨耗、ネジ類の緩み、部品の破損及び動作不良がないかを適時点検して下さい。そのまで使用すると故障や事故の原因になります。 ● お手入れは水に濡らした布か、柔らかい布でから拭きしてください。ひどい汚れの場合には、薄めた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 走っての使用、急加速や急停止、急激な回転などはしないで下さい。転倒し、けがの原因になります。 ● グリップ高さを製品の仕様以上の高さで使用しないで下さい。転倒し、けがの原因になります。 ● グリップの一部や片側だけに荷重がかかった状態で使用しないで下さい。転倒し、けがの原因になります。 ● グリップ・トレイに座るなどして故意に大きな力をかけないで下さい。故障や変形の原因になります。 ● 落としたり壁にぶつけるなど、乱暴な取扱をしないで下さい。故障や変形の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外や湿気の多い場所、火の近くや高温になる場所に放置、保管しないで下さい。サビの発生、故障、変形の原因になります。 ● グリップ以外の部分を持って使用しないで下さい。故障、転倒、事故、けがの原因になります。 ● 清掃にベンジンやシンナー、アルコール等の溶剤は使用しないで下さい。変質、変色、割れが発生する原因になります。 ● パーキングロックがかかった状態で押さないで下さい。車輪が激しく磨耗したり、転倒する原因になります。 ● 抵抗器付き製品は車輪が回転しない状態まで強く締めないで下さい。車輪やローラーが激しく磨耗したり転倒する原因になります。 ● 抵抗器付き製品はマット・ハンドルを手前に引き込むような力を加えたり後方に進まないようにして下さい。抵抗が効いた状態では後方に転倒しやすくなります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 抵抗器付き製品はマット・ハンドルを手前に引き込むような力を加えたり後方に進まないようにして下さい。抵抗が効いた状態では後方に転倒しやすくなります。

保守点検

1.清掃の方法…適時行って下さい

- 通常の汚れ 水に濡らした布か、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- ひどい汚れ 薄めた中性洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後水で濡らした布で洗剤分を拭きとて下さい。

2.注油箇所…定期的に行って下さい

- キャスター 車輪や旋回部の回転が固いときは、付着した泥やほこり絡みついた異物(髪の毛、糸くず、ひも等)を取り除き、油(マシン油等)を数滴差して下さい。

3.点検項目…使用前に確認して下さい

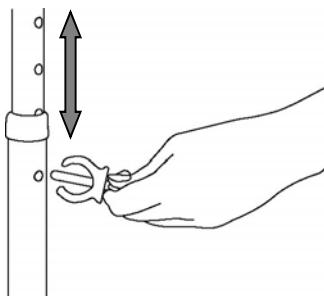
- 直進性 左右均等な力で押しても真っ直ぐ進まない時はフレームの歪みやキャスターの異常が考えられます。
- ねじ類の緩み 緩みがある時は締め直し、部品の脱落や締まらない等の不具合がある場合は、使用を中止して部品交換をして下さい。
- ブレーキの効き 効きが悪いときは車輪やブレーキシューの磨耗による調整不足、取り付けねじの緩み、ブレーキワイヤーやバーの損傷が考えられます。
- キャスターのぶれやガタつき 异物が絡み付いているかキャスター取り付けねじの緩み、車輪の磨耗が考えられます。取付けねじに緩みがある時はスパナで締め付けてから使用して下さい。
- 異音の発生 部品がこすれている、車輪に異物が付いていたり油切れが発生している等が考えられます。

4.その他

- サビが発生した時 スチールブラシ等でサビを落とした後に油性塗料を塗るなどして下さい。ひどいサビの場合は修理依頼をして下さい。
- 交換推奨部品 ご購入後、キャスターとグリップ・マットは3年を目安に交換して頂きますと安心して快適にご利用になれます。

使用方法

1 高さ調整

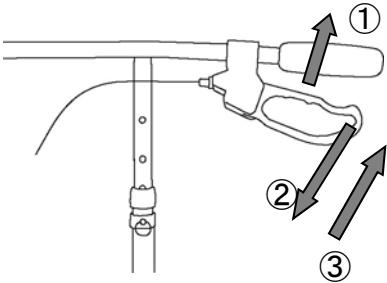


【グリップの高さをかえる】

- ① 左右の高さ調整ピンを抜いてグリップ支柱が動くようにして下さい。
- ② 使用に最適な高さへ調整し、高さ調整ピンを差し込んで下さい。

⚠ 支柱の高さは必ず左右同じ高さで固定して下さい。

2 ブレーキ



【ブレーキをかける】

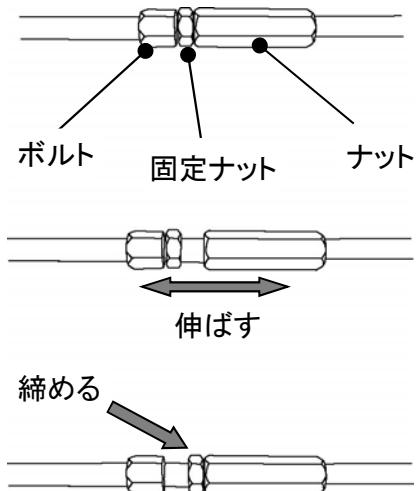
- ① レバーを握るとブレーキがかかります。

【パーキングロックをかける】

- ② 下に押し下げるときパーキングロックがかかります。
- ③ その状態からレバーを握るとロックは解除されます。

⚠ ブレーキが効かない時はただちに使用を中止し、お買い上げの販売店までご連絡下さい。

3 ブレーキ調整



【ブレーキの効きを強くする】

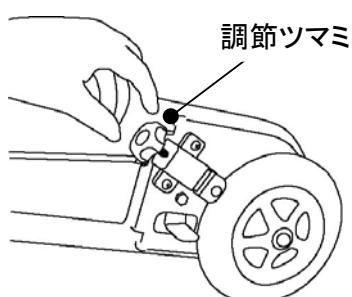
- ① ブレーキ調整ねじの固定ナットを緩めて下さい。
- ② ブレーキがしっかりと効く位置までボルト・ナット間を伸ばして下さい。
- ③ 固定ナットをナット側の位置で緩まない様にしっかりと締めて下さい。

【ブレーキの効きを弱くする】

上記手順を参考にしてボルト・ナット間を縮めて下さい。

- ⚠ 上記方法で調整してもブレーキが効かない場合は使用しないで下さい。
固定ナットは必ず締めて下さい。

4 抵抗器



【抵抗を強くする】

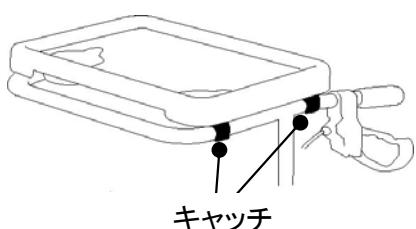
調節ツマミを時計回りに回転させます。

【抵抗を弱くする】

調節ツマミを反時計回りに回転させます。

- ⚠ 真っ直ぐ進めるように左右の利きを調整して下さい。
車輪の変形を防ぐ為に、長期間使用しない時は抵抗を緩めて下さい。

5 オプション品(トレイ・マット)の取付け方



図はBW型S用
オプショントレイ

- ① 付属のバスケットを取外して下さい。
(オプション品使用時はバスケットを取付けて来ません)
- ② 4ヶ所ある黒いキャッチを本体パイプにはめます。
図のように縦パイプをかわして取付けて下さい。
- ③ トレイはキャッチのみの取付で使用可能です。

マットは付属のネジ2ヶ所で締付けて下さい。
(キャッチ取付時にネジ位置を合わせてください)

- ⚠ 使用前にはキャッチが確実にはめ込まれている事を確認して下さい。
オプション部を持ち本体を持ち上げないで下さい。

株式会社 星光医療器製作所

〒578-0901 東大阪市加納5丁目11-6

TEL(072)870-1912 FAX(072)870-1915

URL <http://www.aruko.co.jp/> E-mail : seiko@aruko.co.jp